

## 2026年度 外国人留学生向け奨学金一覧

奨学団体	募集開始月	選考結果	給付額	給付期間	募集人数	応募資格など
ロータリー米山記念奨学会	8月初旬	3月末までに	学部 100,000 院 140,000	課程終了までの 最長2年間	約680名	指定校となっている大学の学部3、4年 大学院修士課程1、2年 大学院博士課程2、3年 45歳未満の者
平和中島財団	9月	3月中	学部 120,000 院 150,000	1年間	それぞれ 70名	在留資格が「留学」、学部、大学院の正規留学生 (それぞれ1名のみ、大学から推薦)
似鳥国際奨学財団	1月下旬	7月上旬	学部・院 60,000~80,000 (家庭状況による)	1年間	200名 程度	在留資格「留学」、日本語能力検定N3以上(目安) 学部(24歳以下)、修士1・2年次(26歳以下)
岩谷国際留学生奨学助成	11月中旬	2月中旬	院 150,000	最長2年間	15~20 名程度	東アジア・東南アジアの国・地域からの私費外国人留学生 工学、理学および農学の全般(医学、薬学は除く) 修士(満30歳未満)、博士(満35歳未満) 日本語で日常会話ができる者
熊平奨学文化財団	12月中旬	4月下旬	学部・院 50,000	1年間	40名	広島県内の大学、大学院生(研究生を含む)
文部科学省学習奨励費	11月	6月中旬	学部・院 48,000	最長1年間	それぞれ2 名のみ大学 から推薦	外国人留学生の入学選考に際し、海外から直接応募し、 入学するまでの間、入学選考のために一度も渡日することなく 入学を許可された者
	5月	11月上旬		最長6か月		
八幡記念育英会奨学会	1月中旬	4月下旬 ~5月上旬	学部 140,000 院 160,000	1年間	55名 程度	広島県内の大学、大学院生(正規課程)
公益財団法人SGH財団	1月下旬	5月下旬	学部・修士 120,000 博士 180,000	2年間	学部各15名 修士5名 博士2名 程度	東南アジア諸国からの私費外国人留学生 学部2・3年次(27歳未満) 修士1年次・博士2年次(35歳未満) (それぞれ2名のみ、大学から推薦)
古川技術振興財団	2月頃	5~6月	(研究内容に対して) 48万円以内/1件	1年間	10件	広島県内の大学(大学院を含む)に在学する、 情報科学部/情報科学研究科の学生
戸部真紀財団	3月上旬	7月上旬	学部 60,000 院 70,000	課程終了までの 2年間	5名程度	学部学生(3年生以上)、大学院学生(修士課程、博士課程) 化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、 経営学の分野で修学している者、30才以下
渡日等留学生支援に係る奨学金 (ひろしま国際センター)	3月末	6月末までに	学部・院 180,000	1回払い	5名	学部、大学院、研究生 広島県内の大学の外国人私費留学生(留学ビザを持つ者)で、 奨学金支給年度内において、渡日又は県外から広島県に 転入により入学し、1年以上在籍予定である者
	9月末	11月末までに				
ひろしま国際センター	4月	6月末までに	学部・院 30,000	1年間	42名	学部、大学院、研究生 広島県内の大学の外国人私費留学生(留学ビザを持つ者) 1年以上在籍予定である者
もみじ銀行育英会	4月	6月上旬	学部・院 50,000	1年間	1名	広島県内の大学または大学院に留学する学生、または研究生
ひろしま奨学金	4月	7月中旬	学部・院 30,000	1年間	30名	広島市内に居住する、在留資格が「留学」の、 大学・大学院に在籍する正規学生 広島市留学生会館に入居していない者
広島太田川 ライオンズクラブ育英会	4月	6月末	学部・院 75,000	1年間	若干名	学部、大学院、研究生 年数回、当会が企画する奨学生との交流会等には、 相当の理由がない限り、必ず出席する者
佐藤国際文化育英財団	4月上旬	6月下旬	学部・院 30,000	2年間	10名	在留資格が「留学」、学部(3~4年次)、修士、博士、35歳以下 日本での専攻分野: 美術(日本画、油画、版画)
JEES留学生奨学金(修学)	4月	8月下旬	学部・院 40,000	最長2年間	100名 程度	学士課程2年次以上の正規生 成績評価係数が原則として2.60以上
佐藤陽国際奨学財団	6月	11月下旬までに	学部 180,000 院 200,000	2年間	若干名	東南アジアと南西アジア18ヶ国からの私費留学生 正規課程に在籍、又は合格が決まっていること 博士の学位を取得していないこと 学業・研究に支障のない日本語能力を有すること、他
	12月	2月下旬までに				

※奨学金一覧は前年度の実績を反映しています。  
財団の都合で応募資格等が変更される場合がありますので、最新の募集要項を確認するようにしてください。  
不明点があれば、国際交流推進センターへお尋ねください。

この他にも、大学を通さずに応募できる奨学金があります。